

令和6年度 生活介護・施設入所等事業報告

○起 床

- ・必要に応じて寝具の片づけやトイレ誘導、着替えの支援（着替えたものを洗濯に出すなどの支援を含む）を行なっている。

○食 事

□食前

- ・手洗い支援後、強酸性水でのうがい及びテーブルの消毒、食前の誤嚥予防体操を実施している。

□食事

- ・ソフト食を導入し、義歯の方や咀嚼が弱い方へ食事を楽しんでもいただけるように見栄えにも気を配っている。自助具の使用などにも取り組んでいる。
- ・嗜好調査を基に利用者のみなさんが希望したものを提供できるようバイキングやセレクトメニュー、郷土料理を取り入れ、食事の楽しさを広げている。
- ・養鶏班の卵を使用した手作りおやつや栄養士、調理員の手作りケーキなどの提供を行なっている。
- ・ひなまつりのちらし寿司やクリスマスの照り焼きなど食事を通して季節の行事を楽しんでもいただいている。
- ・調理実習を実施し、利用者自身が食べたいものを選んで、自分で作って食べることで食事と調理の両方の楽しさを味わえるように取組んでいる。

○排泄

- ・トイレ誘導が必要な利用者は適時に声掛け誘導を行い、出来る限り本人の承諾を得て排泄前後の支援や介助を行い、生理の際は処理支援介助を行なっている。
- ・便秘傾向、排便困難な利用者への対応と対策（排便チェックや処方薬によるコントロールを行なっている）
- ・トイレ内にエアコンを設置し、寒い時期は使用し、温度差に気を配るようにしている。

○入 浴

- ・原則毎日行っている。利用者の状態を見守り、必要な際は承諾を得て支援、介助を行っている。
- ・入浴の状態を観察し、個別に福祉用具が必要な際は検討し快適に入浴が出来るように対応している。
- ・入浴時の安全を確保するため、ヒヤリハット事例を検証し危険防止に取り組んでいる。

○歯磨き

- ・毎食後のブラッシング支援、介助を行なっている。夕食後は歯ブラシ、デンタルフロス等を使って口腔ケアを実施し、歯や歯茎の状況を確認し異変があれば早めに対応できるよう取り組んでいる。また義歯の利用者へ強酸性水を使用し口腔ケア専用のガーゼで拭き取りを行なっている。
- ・日曜市主催の口腔ケア講話を受講し、これまでの歯磨きのあり方を見直し改善を行なった。

○清 潔

□洗濯

- ・衣類は毎日、寝具は週に2回洗濯を行っている。必要な場合はその都度行っている。
- ・自分での洗濯をご希望される方は洗濯機の利用方法を支援している。
- ・靴下、下着は入浴時に利用者と共に水洗いの支援を行っている。

□散髪・容儀指導

- ・移動福祉理容室（走れ！愛ランド号）を利用。また、理容店や美容室を希望する方に対してはその都度予約をして行っている。
- ・爪切りは定期的に行ない、髭剃りは入浴時に支援を行なっている。

□その他

- ・個人保管のコップはその都度洗う支援を行い、毎週日曜日には強酸性水を使用し消毒を行っている。必要な際はその都度塩素系消毒を行っている。
- ・体調不良や怪我などにより入浴ができない利用者に対しては清拭を実施し、可能であればシャワー浴の支援、介助を行っている。
- ・朝の掃除の時間を利用し各居室の衣類整理や掃除を実施している。不十分な箇所は介助員が実施している。また定期的な換気も行っている。
- ・外から戻ってきた際に手洗いと手指のアルコール消毒を行なっている。また各洗面所に消毒用アルコールを設置している。

○健康管理

□日常の健康管理

- ・毎日朝夕の検温、必要な方においては血圧測定。
- ・入浴時に皮膚等の状況確認
- ・衣類の調整の支援、介助

□定期的に行う健康管理

- ・嘱託医による健康診断（年2回）
- ・定期検査・検診・健康診断（血液、尿、胃、腹部超音波、大腸がん、子宮がん、肺がん、骨粗鬆症）歯科検診（検診後の治療等）。
- ・定期通院（精神科、内科、整形外科（リハビリ）、耳鼻咽喉科、眼科、歯科、皮膚科）
- ・毎月体重測定を行い、3ヶ月に1回体脂肪測定を行っている。

□体力作り・肥満対策

- ・体力作りとしてテレビ体操やウォーキングを行なっている。また肥満予防として栄養士による食事の管理を行なっている。
- ・地域で行なわれるマラソン大会や障害者主体の駅伝大会に積極的に参加している。大会にそなえて体育活動や余暇時間を利用して練習を行なっている。

□服薬管理

- ・服薬時は職員二人で対応し、しっかり飲みこめたところまで確認を行っている。

□鍼灸治療

- ・腰痛などある方へ少しでも痛みの緩和のために鍼灸治療を医療機関と連携し往診を依頼している。

□リハビリ

- ・理学療法士によるリハビリが必要な方は通院を実施し、理学療法士のアドバイスによる機能訓練等を学園内で実施している。

□感染症に対する管理

- ・発症者に対しては速やかに隔離し、蔓延予防のため集合する活動を中止する。

○意思疎通

- ・朝の会・終わりの会で発表を促し、自分の言葉が発することができるように支援を行っている。また、言葉の使い方についてもその都度支援や助言を行っている。
- ・教養活動や余暇時間などを活用し、文字によって思いが伝えられるように書字の練習を行っている。

○移 動

- ・歩行が不安定な方には転倒に注意し支援を行なっている。自力で移動が困難な方は車いすや、歩行器を使用し、その際の介助を行っている。

○就 寝

- ・必要に応じて寝具の準備、着替え、衣類の整理、翌日の着替えの準備などの支援を行なっている。
- ・就寝前にはトイレ誘導を行い、深夜は巡回時間以外も必要に応じてトイレ誘導を実施している。

○自治会活動

- ・毎月1回、利用者主体で実施されており意見や要望を活動に取り入れている。

○教養活動

- ・月2回実施。自立支援を念頭におき、利用者が自治会で「やってみたい」事や字や計算の練習など取り組んでいる。また月に1回ボランティアの方々と一緒に買い物の練習を行なっている。

○体育活動

- ・月2回実施。体力づくりや気分転換など念頭におき、利用者が自治会で発表した、「やってみたい事」やスポーツ大会に向けての練習などに取り組んでいる。

○音楽活動

- ・毎週水曜日の午後、講師をお招きし、「和太鼓演奏」「バンド演奏」に分かれて取り組んでいる。

○地域活動

- ☐ アートギャラリー「のびのび空間 めい」
 - ・接客をや会話を通して、地域の方々と触れ合う機会を設けている。「めいフェスティバル」では地域の方を講師としてお招きし、「モノづくり」等のイベントを開催している。
- ☐ 駅前集落あやめ会
 - ・地域の方々と一緒に、「お話」「赤ちゃんとのふれあい」「季節の行事（お花見など）」等を楽しみ、誕生月にはプレゼントを頂いたり交流を深めている。
- ☐ 海と日本プロジェクト
 - ・プロジェクトに参加し江口浜の清掃作業や海をテーマに創作活動を行っている。

○美化活動

- ・月2回実施。居室掃除や草刈りなど園舎内外の清掃に取り組んだ。

○防災訓練

- ・年7回実施。（地震想定、日中・夜間・深夜火災想定、消防署立ち合い）

○アニマルセラピー

- ・毎週金曜日にアニマルセラピーを実施し、犬や猫などの動物とふれあい癒しのひとときを作っている。
※希望者のみ

○余暇活動

- ・地域のイベントやマルシェ、マーケットなど楽しんでいる。R6年度は木下大サーカスを観覧。昼食も豪華なランチを楽しんだ。

○「りせっと」

- ・利用者の一人一人の身体状況に応じて適切な支援を行なうことを目的として、日常生活を中心とした機能訓練に取り組んでいる。

※ 上記のような生活支援に、職員一丸となって取り組んでいます。帰省時等保護者の皆様もご協力をお願いすることがございます。宜しくお願い致します。



<令和6年度作業内容>

○農芸作業：玉ねぎ、ブロッコリー、そら豆、甘藷、ピーマン、きゅうり、ゴーヤ大根、きんかんの収穫、梅園管理 等

○漬物製造：高菜、大根、らっきょう、

○木工作業：鍋敷き、コースター、プランタースティック

○門松作製

○製菓活動：クッキー8種類（ココナッツ、ローズレッド、塩、ショコラ、
（桑茶、カモミール、ミント、ごまきなこ）

パウンドケーキ4種類（ココナッツ、きんかん、レモン、緑茶）

ガトーショコラ、ダイヤモンド、スイートポテト

アニマルセラピー・まうるー様とのコラボクッキー、ガトーショコラ

ふるさと学園誕生会ケーキ作製（2ヶ月に一回程度）

○洗車（法人公用車のみ）

○創作活動：Tシャツペイント、風鈴

○ぶどう園管理

○調理実習（バレンタイン・ホワイトデー）

○就労体験（ふるさとの森・ひろば利用児対象）



<作業について>

作業内容にぶどう作りが新しく加わりました。皆田地域にあるぶどう園の一部をお借りして、そのぶどう園の持ち主の赤崎様に指導を受けながら只今見習い中です。現在是一つひとつ覚えている段階ですが作業工程を覚え技術を身につけた時、高齢化が進み辞めてしまう皆田地域のぶどう農家の手助けになりたいと考えております。「担い手」になることを目標に、まずはそれぞれが工程の中でひとつでも得意分野を見つけ育てる楽しさを感じてもらいたいと思っております。

<工賃について>

ふるさとのWAの独自の評価表を基準に評価を行い、その評価の結果と出勤日数を掛けた金額が工賃になります。毎月15日に手渡しで支給しております。R6年度の工賃は、約9,000円～約15,000円となっております。

新しく作業が加わると覚えることが増え戸惑いも多いと思いますが、皆さん意欲的に取り組んでくれていますので工賃日に手のひらに感じるお金の感触が喜びと達成感に繋がっていると思います。

<就労体験（ふるさとの森ひろば利用児対象）について>

同法人放課後等デイサービスふるさとの森ひろばの利用児を対象に「就労体験」を実施いたしました。「やってみよう！おしごと体験」と称して、ふるさとのWAの製菓作業を体験してもらいました。

この体験を経てご本人様はもちろんですが、保護者の方々にもこれまで知らなかったお子様の可能性に気づいてもらう機会となり、ふるさとのWAの利用に繋がっております。現在、ふるさとの森ひろばの利用を経てふるさとのWAに繋がった方は4名いらっしゃいます。幼少期から現在までの過程を知ることができるのは同じ法人だからこそその強みでもあり、保護者の皆様にも安心にも繋がっております。



<最後に…>

令和元年7月からスタートしたふるさとのWAは6年目を迎え、男性10名、女性6名、計16名がそれぞれの出勤スタイルで利用されています。これまで通り「特性を活かす」をモットーに取り組んできました。それに加え今年度は『自分の得意で相手を助ける』『自分の苦手を相手の得意に助けてもらう』という助け合う機会を多く作りました。またふるさとの森ひろばの利用児を対象にした就労体験では、利用者様にも一緒に作業を行ってもらい、仕事を教える機会も作ってみました。これまでは自分の仕事を自分のペースで取り組むことに必死だった皆様が、相手のペースに合わせ優しい口調で、時に手を添えながら教える姿がみられました。その姿に感動し、誇らしく思えました。またその姿を通して現場の職員がこのような丁寧に作業を教えてくれているのだと改めてわかり、現場の職員にも感謝でいっぱいになりました。

4月からは男性1名・女性1名が加わり、利用者18名、職員3名の計21名でスタートします。これまで通り「特性を活かす」をモットーに、「教える」「教わる」を繰り返しながら仲間と取り組む達成感と充実感を味わえる仕事場でありたいと思います。

令和6年度 居宅介護等事業報告

居宅部

1. 実施概要（令和7年3月現在）

①管理者 1名	サービス提供責任者 1名	ヘルパー業務 11名
②サービス実施地域	日置市、いちき串木野市	
③契約利用者	重度心身障害者 1名	
	知的障害者 8名	身体障害者 3名(視覚障害者)

40

2. 主なサービスの内容

①身体介護

送迎車両から自宅まで、帰宅時受け入れ（移動・移乗）とオムツ交換等を行いました。

②家事援助

書類代読、代筆や住居等の掃除、整理整頓等の支援を行いました。

③移動支援

遊戯施設、商業施設等への案内を含め、個別対応支援を行いました。

④行動援助

自閉症・てんかん発作がある方など常時見守りや危険回避が必要な方
判定基準（10点以上）に該当する方の支援を行ないました。

⑤同行援助

重度の視覚障害者の外出支援（移動・情報）や外出時の代筆・代読の
支援を行ないました。



3. 令和7年度の計画案

- ひとりひとりに寄り添い、それぞれの思いや希望が叶い、楽しみや喜びと一緒に実感できる支援を行っていく。
- ご本人、ご家族の困り感に対して何ができるかを考え、地域資源を活用し地域での生活を継続できるようなサポートを目指す。

4. 最近の現状

「地域での生活を継続したい。」という強い希望、思いを持って生活していらっしゃる方が高齢の方を含めてとても多いと感じます。サービスの中にも制限や決まりごとがあります。そのなかで、公共交通機関もなく、買い物等行うお店も少ない地域で障害を持つ方々の生活をどのように支えていけるのが課題です。また、障害者サービス（居宅介護、同行援助、行動援助等）を実施している事業所が少ないため、支援員の配置が困難な時があり、希望した日時にサービスを利用することができないという現実があります。

平成25年4月にすてっぷはうす、平成29年4月にすてっぷはうす2が出来て16名の利用者が、皆田地区（皆田西自治会）に、住居を構え生活しています。自治会活動（総会、奉仕作業、夏祭り、鬼火焚き準備）等にはできるだけ参加し、地域の皆様の理解も深まってきているように感じます。

すてっぷはうすを住まいにして、日中はふるさと学園の生活介護やふるさとのWAを利用していますが、土、日ともなると近隣の街ヘドライブを兼ねた買い物や食事をはじめ、近所の美容室に散髪に出かけたり、リハビリ等も行なっています。また、土、日の昼食は、自分たちが食べたいものなどを職員と一緒に作りながらの調理の訓練も楽しみの一つとなっております。

また、日ごろから洗濯や掃除など身の回りのことをしつつ、天気がいいときはすてっぷはうすの周りをウォーキングして、体力増進に努め、健康の維持に努めていきたいと思っています。

今年も「行ってきます」「行ってらっしゃい」「ただいま」「お帰りなさい」の明るい声が飛び交う、「すてっぷはうす」でありたいと思っています。



令和 6 年度 地域活動報告

○アートギャラリー めい

令和 6 年度は昨年に引き続き、夏は「かき氷」、秋冬は「焼き芋」を販売、氷は伊集院町にある寿しの橋口様より天然氷を仕入れ、焼き芋は東市来産の芋にこだわり、ホクホクしつりの焼き加減に何度も買いに来るリピーターもいらっしゃいました。この 2 種類はアートギャラリーめいの定番商品として今後も大切にしながら、いずれは湯之元の町の「定番」にもなるよう広めていきたいと考えております。



またアートギャラリーめいのイベントとして、夏に「めいフェスティバル」を開催いたしました。夏休みの幼児・小学生を対象に保護者と楽しむ「陶芸体験」を行いました。



○ふるさとマルシェ

湯之元にあるハマオカポケットパークにて毎月最後の木曜日に「ふるさとマルシェ」を開催いたしました。このふるさとマルシェではふるさと学園・ふるさとのWAの作業活動で作製・生産したものを販売し、私たちの活動を知っていただく良い機会となりました。またその場で食べていただくイートインスペースも設け、カフェスタイルで出店、利用者様が接客を体験することもできました。近くの温泉帰りに寄っていただいたり散歩のよりみちで寄っていただいたりと利用の仕方は様々ですが、地域に密着した販売として私たち法人を身近に感じていただいたのではないかと思います。

○イベント出店

令和 6 年度は、日置市内・外のたくさんのイベントに出店いたしました。利用者様にも店頭に立つてもらい呼び込みからお金のやり取り、品物の受け渡しまで体験していただきました。恥ずかしさの残る「いらっしゃいませ」と、買っていただいたあとの「ありがとうございました！」のハリのある声の違いに自分たちの商品が認めてもらったという嬉しさと買っていただいた自信を感じます。また私たち職員もひとりでも多くの方々に見ていただけるよう「商品の見せ方」にもこだわった 1 年でした。

施設に関すること

1 職員の職種別定員・現員表(ふるさと学園 すてっぷはうす) (令和7年3月31日現在)

職 種	常勤換算後 配置基準	現 員	常勤換算後 現 員	備 考
管理者(施設長)	1人	1人	1人	ふるさと森・ふるさとのWAと兼務
医 師	(1)	(1)	(1)	嘱託医
サービス管理責任者	1.8	4	1.6	ふるさと学園・GH
サービス提供責任者	1.0	1	1.0	
看護職員	1.0	4	4.0	
生活支援員	34.7	53	45.3	
世話人	3.2	8	4.0	
栄養士	1	1	1.0	
調理員	3	7	6.5	
事務員	1.2	5	2.8	
その他	-	-	-	
合 計	42.9(1)	70(1)	55.9(1)	

(ふるさと森)

職 種	常勤換算後 配置基準	現 員	常勤換算後 現 員	備 考
管理者(施設長)	1人	1人	1人	ふるさと学園・ふるさとのWAと兼務
医 師	(1)	(1)	(1)	嘱託医
児童発達管理責任者	1.0	1	1.0	児童発達支援
支援員及び保育士	2.0	2	2.0	放課後等デイサービス
	1.6	6	4.8	児童発達支援
	3.2	9	8.0	放課後等デイサービス
合 計	8.8(1)	20(1)	14.8(1)	

(ふるさとのWA)

職 種	常勤換算後 配置基準	現 員	常勤換算後 現 員	備 考
管理者(施設長)	1人	1人	1人	ふるさと学園・ふるさとの森と兼務
医 師	(1)	(1)	(1)	嘱託医
サービス管理責任者	1.0	1	1.0	
作業指導員	1.0	3	1.6	
生活支援員	1.0	1	1.0	
合 計	4.0(1)	4(1)	4.0(1)	

2 健康診断・服薬等の状況

(1) 利用者及び職員の健康診断の状況 (令和6年度)

実施年月日	検診内容	受 診 者	要精密検査
6.4.6	採血	利用者 92名	14名
	血圧・心電図	利用者 90名	13名
6.4.5	採血	職員 100名	18名
	血圧	職員 100名	5名
	心電図	職員 100名	6名
	聴力	職員 100名	4名
	胸部レントゲン	職員 100名	1名
	検尿	職員 100名	3名
6.4.24	嘱託医診察	利用者 93名	なし
6.4.8		職員 100名	なし
6.4.30	歯科検診	利用者 83名	18名

6.7.2	肺がんCT検査	利用者	32名	3名
6.6.19	肺がんレントゲン	利用者	9名	1名
6.6.19~21	胃がん健診	利用者	7名	0名
	腹部エコー検診	利用者	38名	1名
	大腸がん検診	利用者	35名	0名
6.10.10	嘱託医診察	利用者	93名	なし
6.10.7		職員	100名	なし
6.10.3	夜勤者の検診・採血	職員	31名	6名
	心電図	職員	31名	1名
	血圧	職員	31名	0名
	視力・聴力	職員	31名	0名
6.10.3~4	子宮がん検診	利用者	1名	なし
	乳がん検診	利用者	13名	なし
	骨粗鬆症	利用者	5名	1名
6.10.30	歯科検診	利用者	84名	13名

(2) 各科通院状況 (令和6年度)

定期通院	内科	整形外科	精神科	眼科	耳鼻科	皮膚科	泌尿	歯科	脳神経
人数	20	8	26	11	8	22	5	44	5
延人数	62	58	54	44	48	92	30	132	20

検査

リハビリ	がん検診	定期検査
人数	4	39
延人数	132	78

(3) 服薬状況 (令和6年度)

薬 品	抗てんかん薬	向精神薬	貧 血	骨粗鬆症
人 数	21	16	0	9
薬 品	高脂血症	高血圧	糖 尿	その他
人 数	6	8	2	26

3 防災(火災・地震)訓練の実施状況 (令和6年度)

実施 月 日	避難 訓練	消 火 訓練	通報 訓練	夜間 想定 訓練	深夜 想定 訓練	消防 署通 知への 対応	消防 署立 会い	警察 署立 会い	摘 要
5/23	○	○	○			○			
6/22									風水害
10/21	○	○	○	○			○		
12/14	○	○	○	○		○			
2/22	○	○	○		○	○			地震
回数	4	4	4	2	1	3	1		
救助訓練・避難訓練・不審者 対応訓練等の年間実施回数				5	回	夜間・深夜訓練 の年間実施回数			3 回

4 利用者の状況

(1) 月別利用者の数の状況()は通所

(令和6年度)

月 別	当 月 初 日			当 月 入 所 者			当 月 退 所 者		
	在 籍 者								
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	21(27)	19(17)	40(44)						
5月	21(27)	19(18)	40(45)		(1)	(1)			
6月	21(27)	19(18)	40(45)						
7月	21(27)	19(18)	40(45)						
8月	21(27)	19(18)	40(45)						
9月	21(27)	19(18)	40(45)						
10月	21(27)	19(18)	40(45)						
11月	21(27)	19(18)	40(45)						
12月	21(27)	19(18)	40(45)						
1月	21(27)	19(18)	40(45)						
2月	21(27)	19(18)	40(45)						
3月	21(27)	19(18)	40(45)						
計	252(324)	228(215)	480(539)		(1)	(1)			
月平均	21(27.0)	19.(17.9)	40(44.9)						

(2) 支援実施市町村の状況()内は通所

(令和7年3月31日現在)

援護実施市町名		人 数
県 内	鹿児島市	6(7)
	日置市	9(19)
	いちき串木野市	4(13)
	薩摩川内市	8(4)
	南さつま市	0(1)
	出水市	3(1)
	姶良市	1(0)
	霧島市	2(0)
	阿久根市	2(0)
	枕崎市	1(0)
	さつま町	0(1)
	長島町	1(0)
	屋久島町	0(1)
	中種子町	1(0)
県 外	大阪府箕面市	1(0)
計		40(45)

(3) 年齢別、性別、の状況（ ）は通所 (令和7年3月31日現在)									
	18歳以上	20歳以上	40歳以上	60歳以上	65歳以上	70歳以上	80歳以上	合 計	平均年齢
	20歳未満	40歳未満	60歳未満	65歳未満	70歳未満	80歳未満			
男	0 (0)	5 (12)	11 (14)	2 (0)	1 (0)	0 (1)	2 (0)	21 (27)	49.0 (40.1)
女	0 (0)	3 (5)	10 (9)	0 (2)	2 (1)	2 (1)	2 (0)	19 (18)	52.8 (48.0)
計	0 (0)	10 (17)	19 (23)	3 (2)	1 (1)	3 (2)	4 (0)	40 (45)	49.5 (43.2)
全体	0	29	42	5	2	5	4	85	46.3

(4) 年間における帰省等を含めた保護者との面会状況 入所 (令和6年度)

	0回	1回	2～5回	6～11回	12～20回	21回以上	合 計
人数	14	10	3	3	3	7	40

すべてぶはうす

	0回	1回	2～5回	6～11回	12～20回	21回以上	合 計
人数	3	3	7	0	1	2	16

(5) 退所者の理由別状況（ ）は通所 (令和6年度)

	自立更生	家庭引取	施設転所	入 院	死 亡	利用変更	その他	計
男	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
女	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

(6) 療育手帳の所有状況（ ）は通所 (令和7年3月31日現在)

	男	女	計
A 1	11 (18)	8 (6)	19 (24)
A 2	7 (10)	9 (7)	16 (17)
B 1	3 (1)	2 (1)	4 (2)
B 2	0 (0)	0 (0)	0 (0)
未所持	0 (1)	0 (1)	3 (2)
不 明	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	21 (30)	19 (15)	40 (45)

(7) 身体障害者手帳の所有状況（ ）は通所 (令和7年3月31日現在)

	男	女	計
1 級	0 (3)	0 (0)	0 (3)
2 級	0 (1)	1 (0)	1 (1)
3 級	0 (0)	2 (1)	2 (1)
4 級	0 (0)	2 (0)	2 (0)
5 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6 級	0 (0)	1 (0)	1 (0)
計	0 (4)	6 (1)	6 (5)

(8) 預かり金管理状況

(施設入所)		(令和7年3月31日現在)	
利用者数	自己管理者数	施設預かり者数	施設預かり金総額
40人	0人	40人	193,773,979円

預かり金合計		個 人 別	
		最高額	最低額
現 金	639,459円	18,321,801円	3,067
預 金	135,362,251円		
定 期	57,772,269円		

5 ふるさとの森利用児の状況について

(ふるさとの森おはな契約者数、平均利用者数)

	R4.3	R5.3	R6.3
契約者数	35人	33人	33人
平均利用者数	8.5人	9.1人	9.0人

(ふるさとの森ひろば契約者数、平均利用者数)

	R4.3	R5.3	R6.3
契約者数	24人	25人	22人
平均利用者数	11.1人	12.7人	11.4人

(ふるさとの森ひろば2契約者数、平均利用者数)

	R4.3	R5.3	R6.3
契約者数	40人	37人	32人
平均利用者数	11.4人	7.9人	11.2人

6 ふるさとのWA利用者の状況について

(ふるさとのWA契約者数、平均利用者数)

	R3.3	R4.3	R5.3
契約者数	10人	13人	14.7人
平均利用者数	7.1人	9.6人	7.15人

(共同生活介護)

(令和7年3月31日現在)

利用者数	自己管理者数	施設預かり者数	施設預かり金 総額
16人	0人	16人	76,385,363円

預かり金合計		個 人 別	
		最高額	最低額
現 金	374,980円	9,439,011円	72,437円
預 金	51,000,083円		
定 期	25,010,300円		

(ふるさとの森おはな年齢別人数)

(令和7年3月31日現在)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
0人	0人	0人	10人	5人	8人	10人	33人

(ふるさとの森ひろば学年別人数)

(令和7年3月31日現在)

小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	2年	3年	高校1年	2年	3年
1人	1人	3人	3人	1人	0人	3人	4人	1人	3人	1人	1人
※対象学校：串木野特別支援学校										合計	
										22人	

(ふるさとの森ひろば2学年別人数)

(令和7年3月31日現在)

小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	2年	3年	高校1年	2年	3年
6人	5人	4人	8人	5人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	0人
※対象学校：湯田小学校・鶴丸小学校・伊作田小学校 上市来小学校・伊集院北小学校・市来小学校・東市来中学校 串木野特別支援学校										合計	
										32人	

令和6年度児童発達支援事業報告（おはな）

児童発達支援事業所ふるさとの森おはなでは、基本5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」に配慮した活動を計画し、季節に応じた様々な活動を行い、楽しみながらそれぞれの領域の成長につながる様な支援を行っています。

春には砂遊び、シャボン玉、公園あそび、夏にはウォータースライダー、色水遊び、ソーメン流し、片栗粉スライム、秋には砂浜遊び、運動会、お芋もクッキング、秋まつり、冬にはクリスマス、正月遊び、豆まきなどその季節ならではの行事を楽しみました。そのほかの課題活動では粘土、新聞紙、小麦粉、小豆、シーツ、ボールプールなどを使用した感触遊び、身体を思い切り動かす運動遊び（散歩、サーキット、滑り台、スクーターボード、外遊び）などを行いました。また、日常生活で必要となるスキルも身に付けられる様に、挨拶、食事、排泄、着替え、コミュニケーションなど日々発達に沿って集団や個別で支援を行いました。

保護者さん向けには、就学相談会、懇談会、親子活動を行いました。親子活動では陶芸教室を開いたり、おはなだけの運動会を開催し親子で楽しめる行事を工夫して行いました。

今年度もよろしくお願いいたします。



どんぐり拾い



乗り物



おはな運動会



消防立ち合い防災訓練



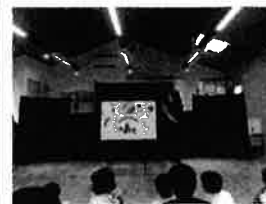
片栗粉スライム



田植え



制作



花さき山読み聞かせ



電車ごっこ



雪遊び



親子陶芸教室



一年生ごっこ

令和6年度放課後等デイサービス事業報告（ひろば）

平成26年4月1日に開所したふるさとの森ひろばは、皆様のご理解・ご協力の下、無事12年目を迎えることができました。

昨年度は、日置市21名、いちき串木野市1名、計22名の方が利用してくださいました。

昨年度はようやく事業所の外に出て映画鑑賞や JR 乗車体験などの園外活動を行うことができるようになりました。体験を経験に変えて成長していく大切さを再確認する1年でした。

今年度もお子様とご家族の思いを大切に、地域の方々にも寄り添いながら、お一人お一人のニーズに応えられるよう、職員一同努めていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

《 活 動 紹 介 》



七夕



買い物学習



風船遊び



リズムセッション



映画鑑賞



JR 乗車体験



ニュースポーツ



法人運動会



クリスマス会

令和6年度 放課後等デイサービス事業報告（ひろば2）

日頃から皆様よりたくさんのご協力をいただき、感謝申し上げます。

ふるさとの森ひろば2は平成29年4月1日の開所から丸8年を経過いたしました。

令和7年4月26日現在で日置市といちき串木野市にお住いの36名の方々にご利用をいただいております。

ひろば2では利用児童の特性について個別に配慮しながら、集団生活の中での社会性の獲得を目標に日々の支援に取り組んでおります。また、令和6年度は小学1年生から中学3年生までの幅広い年代の皆様にご利用していただきました。日々の支援に加えて、様々な体験活動を通して興味・関心を広げたり、公共施設等でのマナーを身に付けたりすることを目的として長期休暇中を中心に園外に出での活動も積極的に実施いたしました。初めての場所で緊張感のある表情が見られたり、興味があるものへ積極的に接していきたりする姿が見られたりするなど、利用児童それぞれに得るものがあったのではないかと考えております。今後も引き続き、日常の場での支援に合わせて、たくさんの経験をする場をご提供することで成長のきっかけにつなげていけるように取り組んでまいります。

また、職員一同、保護者様の思いを受け入れ、共有しながら、ご家庭の皆様とともに利用児童の成長を喜んでいけたら幸いです。

令和7年度もどうぞよろしくお願いいたします。

《 活 動 紹 介 》



屋外レクリエーション



制作（作品作り）



感触遊び



クッキング（おやつ作り）



音楽活動（ダンス）



講師をお招きしての音楽体験



自由遊び



動物園見学



FM 鹿児島放送局見学

30周年行事 報告書

タイトル	信成会設立30周年記念行事
テーマ	感謝 ～忘れられない思い出 そして、これから～
目 標	①記念誌の作成 ②30周年記念ポロシャツの作成 ③記念品・贈呈者リスト及び感謝状の作成 ④記念式典 ⑤30周年記念秋祭り ⑥30周年記念旅行 ⑦30周年記念動画作成
内 容	①現在進行形 ②完成 ③作製済み ④秋祭りで実施 ⑤・来場者に記念品を配布。 ・今まで秋祭りに出演していただいた方の中で、特に思い出に残っている方に出演していただいた。 ・開園当時から大活躍のニワトリさんのくず玉を作製。 併せてふれあいコーナーを特設。 ⑥サンロイヤルホテルで30周年記念パーティーを開催。 ⑦業者に依頼し作成済み。
寄付金	皆様からの寄付金総額 1,957,000 円